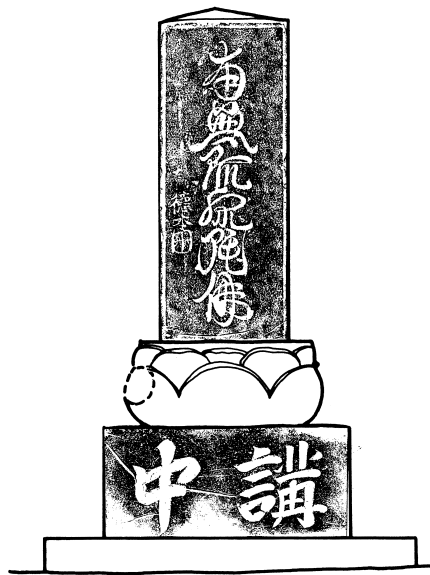


◇相頓寺徳本行者六字名号供養塔（所在地／上尾市五番町14番地2）

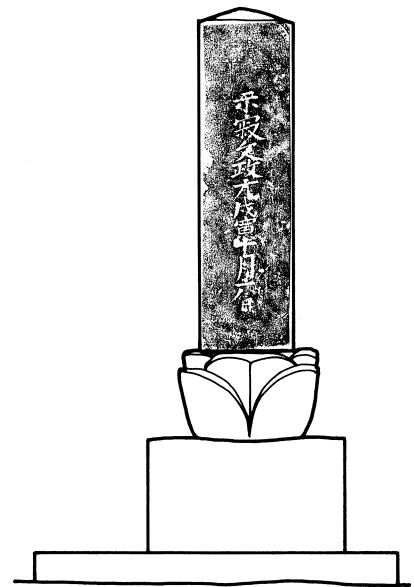
当該供養塔の形状は、頭部角錐形角柱で基壇様の泥板を敷き、反花座を備えた基壇を据えて基礎を置き、塔身を建てる。角柱の正面に徳本独特の書体で南無阿弥陀仏と六字名号を大書し、脇に徳本（花押）とある。台石正面に「講中」とあることから念仏講を結んでの造立である。右側面の紀年銘は、造立銘ではなく徳本行者の寂年を示したものである。

法量（センチ）

総高	109.0				
基壇高	9.0	幅	74.5	奥行	70.0
基礎高	22.0	幅	48.5	奥行	38.0
反花座高	17.0	幅	40.0	奥行	27.0
塔身高	66.0	幅	26.0	奥行	18.0



正面



右側面